



バッグに発信機 夏季には珍しい 電磁波ゴトが頻発

この夏は例年にはあまり見られない、ちよつと不思議な現象が見られました。それは電磁波ゴトの発生です。夏になると薄着になるので、電磁波発信機を身体に装着しにくくなるので電磁波ゴトの被害が少なくなるのが通例です。しかし、この夏はセカンドバッグに電磁波発信機を入れて犯行に及んで全国的に電磁波ゴトが頻発して

いたようです。

弊社に寄せられた情報は、いずれも電磁波センサーが発報して逃走したので実被害は出ずに済んでおりますが、電磁波センサーが未設置の店舗ではその被害にも気がついていない可能性があるので注意が必要です。

今回狙われたのは、山佐「パチスロ鉄拳2nd」、ロデオ「モンスタースターハンターZS」でしたが、過去に電磁波ゴトの被害が出ていた機種で「パチスロ鉄拳デビルVer.」などを設置しているのであれば、例えそれがバラエティーコ

ーナーの1台であっても、低貸しコーナーの台であっても警戒をお願いいたします。



後継機時代に入り 躍起になって 旧機探したり販売も

この夏に狙われた山佐「パチスロ鉄拳2nd」もロデオ「モンスタースターハンターZS」も、現在は山佐「パチスロ鉄拳3rd」、エンターライズ「パチスロモンスタースター月下雷鳴」とそれぞれ後継機がホールで大活躍しているこ

とにより、どんどん設置が少なくなっています。

この設置が少なくなっている状況を苦々しく思っているのが、ゴトグループです。高い金を出して入手した（開発した）ゴト道具は、それを使う遊技機があつて初めて活用でき、不正に出玉を抜くことが可能になるのです。後継機が出てしまった現状では、ドンドン抜ける遊技機が無くなって行く一方です。

これらの状況を打破するために、あるゴトグループはゴトができる遊技機を探して旅を、またあるゴトグループはゴト器具を転売するなどの在庫セールで金を手にします。新たなゴト手口にばかり目が行きがちですが、過去に大流行したゴト手口は今もひっそりと犯行が行われているのです。



「うちのポチーズ」 ハンドル周辺どつき 見破りにくい状況

ジェイビー「うちのポチーズ」のどつきゴトが全国のホールで発生しておりますので、設置店舗におかれましては十分に警戒をお願い

ゴトに勝つ 高石隆一

37

月下雷鳴

天面の金網にセル挿入
スルーホールから接触



左手で遊技台を固定して
右手でどついている様子

写真1 うちのポチーズ 犯行の様子

いたします。ちなみにここで伝えてある「どつきゴト」とは、一般のお客様が遊技台をどついたというのではなく、どつくことで大当たりを発生させてあちこちのホールで不正に出玉を獲得してまわっているゴト師のことを指しております。

どつきゴトは、ゴト師によってどつく場所や力加減など個人差があるのが概に手口を説明することが難しいのですが、北海道で発生した事例では、役物内へ玉が入った際に特定のタイミングに左手で遊技台を固定し、グーにした右

手でハンドル付近をどついている状況が防犯カメラの録画映像（写真1参照）で判明しております。

シェイビー「うちのポチーズ」にはどつきゴト対策として振動センサーが標準装備されており、犯行時に振動センサーの発報があったケースはとて多少なく、被害報告があった事例のほとんどで振動センサーの発報はありませんでした。

これはもともと振動センサーの感度が誤発報を避けるために低く設定されているのと、犯行時に左手で遊技台を固定することで振動センサーの反応を鈍くしていることで発報事例が少ないものと思われれます。このように振動センサーを発報させないで不正（どつき）ができることに加え、どつく箇所がハンドル周辺（上皿周辺の場合も）であることから、目立ちにくく、言い訳も効き、不正行為の見分けがしにくい可能性があります。

常連が多い羽根物
見慣れない客には
巡回とモニター監視

羽根物に関しては、常連のお客様

様による遊技が多く、客層が固定される傾向にあります。これに對してゴト師は、狙っている遊技機を設置店をP-WORLD等のインターネットサイトで検索し、いろいろな店舗でゴトを実行するの、自店に初めて訪れる「見慣れない人物」であるケースがほとんどです。常連のお客様に混じって見慣れないお客様が遊技していた場合は、インカムを飛ばして全スタツフで情報を共有して接客をするようにしましょう。

情報共有により見慣れない人物への接客（警戒）とモニターチェックの実施、羽根物コーナー等の当該遊技機設置コースの巡回強化と定期的なデータチェック（特賞確率等）の実施で被害を未然に防ぐようにお願いいたします。

また、当該遊技機周辺にどつき行為に関する注意喚起のPOPなどを掲示することで、不正行為者への威嚇、常連のお客様への告知と通報率アップが期待できますし、不正行為者の来店を避ける意味でP-WORLD等のインターネットサイトの設置店舗検索にヒットしないようにするなどの対策も併せて実施して下さい。

「月下雷鳴」狙いも
警戒に慌てて逃走
残された器具を紹介

前号でお伝えしたエンターライズ「パチスロモンスターハンター月下雷鳴」を狙ったセルゴト事案ですが、このゴト被害事例を受けて警戒していたあるホールにゴトグループが現れました。ホールの警戒も知らずにゴトグループは犯行を開始したものの、犯行の途中でホールの警戒に気がつき、ゴトに使う大事な道具を残したまま大慌てでゴトグループは逃げ出していきました。その時に残されていたゴト道具の写真を、弊社と情報共有などで提携しているセキュリティ会社から提供していただくことができましたのでご確認ください。

残されていたゴト道具（写真2参照）は、①ゲタ兼ガイド、②ピアノ線（セル）、③セルガイド、④配線、⑤金属片の5点でした。本ゴトを実行するには、これらの道具以外に「※不正コマンドを生成するゴト器具（写真3参照）」が必要なのですが、残念ながら逃走時に持ち去

って行ったよ
うで今回は押
収するまでに
至りませんで
した。自店で
被害が発生し
た際に警察へ
の説明用に、
これらの道具
がどのように
使用されるか
を順番に説明して行きましよう。

写真2 モンハン月下雷鳴 ゴト器具5点

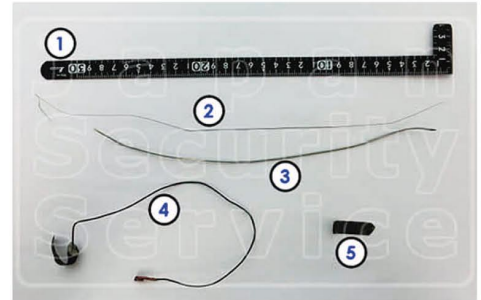


写真3 不正コマンド生成ゴト器具



ゲタに「さしがね」採用 距離はかるのに便利 セルガイドを容易に

最初に遊技機に差し込むのは①のゲタ兼ガイド(写真4参照)で、今回見つかったゲタは大工道具のさしがねを加工したものでした。これを遊技機天面と鳥との間に差し込むことでセルガイドを挿入する隙間を確保します。この隙間を作る道具のことを「ゲタ」などと俗称で呼ばれています。

また、さしがねをゲタとして活用することにより、狙っているセル挿入箇所までの距離を簡単に測ることができ、結果、筐体内にピ

写真4 モンハン月下雷鳴 ゲタ兼ガイド

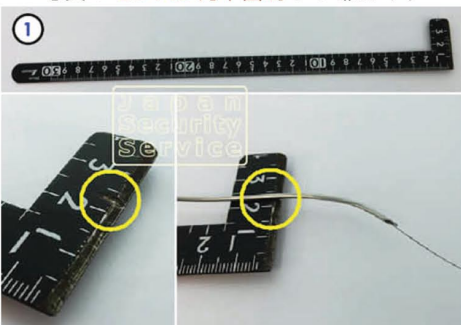


写真5 モンハン月下雷鳴 ゲタ挿入の様子



アノ線を挿入させることが容易になるガイド役となっております。さしがねの長辺部で送り込む距離を調節し、短辺部にはセルガイドがぴったり固定されるように溝(写真4下参照)が掘られております。写真5を参照してもらおうとわかる通り、このゲタ兼ガイドを使用することで挿入箇所が見えな

い箇所でも、目的箇所へのピアノ線の誘導が容易であることが判明しました。

ゴト器具とピアノ線 両端とも通電性高く 磁石で簡単に脱着

②のピアノ線(写真6参照)は、それだけだとフニャフニャして狙っている場所に直撃させることが難しいので、③のセルガイド(写真6参照)でサポートすることにより目的の場所に②のピアノ線を到達させます。セルガイドは筒状となっていて、筒の中にピアノ線を差し込める構造となっていて、このピアノ線ガイドを使用することで目的接触箇所が複雑な箇所だったとしても、的確にピアノ線を標的に誘導することが

電性の高い材質が使用されていて、片側(写真7左下参照)は金属片フックをハンダとホットボンドで固定した状態になっており、もう片側(写真7右下参照)は磁石を金属フィルムで覆ったものと接続されていて、磁石で簡単に脱着ができる仕組みとなっております。

グラウンド挿入箇所は 役物内などいろいろ ゴトグループで違い

⑤の金属片(写真8参照)は、コマンド送信時のグラウンド(アース)をとるためのものと見られます。筐体右上のジンオウガ役物内のタッチセンサー(写真8右参照)から発見されており、当該箇所へ差し込むことでグラウンド接続の役割を狙ったものと思われます。

ができるのです。④の配線(写真7参照)は、「不正コマンドを生成するゴト器具」と「②ピアノ線」を接続するための配線です。両端とも通

グラウンドに関しては、別の箇所でもとれるため、過去のゴト手口でも見られた傾向ですがゴトグループによってグラウンド接続箇所が異なる可能性がありますので、ジンオウガ役物内のタッチセンサーだけではなく他の箇所にもご注意ください。

不正コマンドを生成するゴト器

具が不足しているために、ゴト手口の再現や完全な解明までには至っておりませんが、ゴト道具の形状などからセル挿入箇所が筐体天面の金網部分であると確認が取れました。

また、ピアノ線の長さなどからセル接触箇所(写真9参照)についても主基板ケースのスルーホール(基板の穴)から基板内に侵入してICチップに接触している可能性が高いということも判明しました。

「いたちごっこ」でも当該部分を塞ぐ プラ板は有効だから

これらのことから、前号でもお伝えしましたが、今回の手口への対策方法としては、セル挿入箇所である筐体天面の金網部分、また今回判明した主基板ケースのスルーホール(基板の穴)などをプラ板等で塞ぐことが有効な対策方法となります。

ただ、ゴト手口はひとつではない可能性も高く、過去のART/AT機を狙ったゴト事案では、対策が施されるとそれを突破する新

写真6 モンハン月下雷鳴 ピアノ線 セルガイド

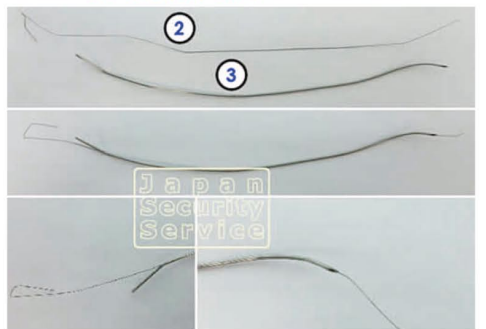


写真7 モンハン月下雷鳴 配線



写真8 モンハン月下雷鳴 金属片



写真9 モンハン月下雷鳴 セル接触箇所



たな手口が開発されて被害が続出してまた新たな対策が必要になるという「いたちごっこ」になるケースも多いのも事実です。

どうせ「いたちごっこ」になるから対策はしないというのでは、無駄にゴトの餌食になるだけになってしまいます。ちょっと対策をするだけで、気がつかないうちにゴトグループを追い返しているケースも多く、ゴトを発見するチャンスが増えることにもなります。

メーカーの対策まで独自のプラ板製作を 変更届忘れずに

各都道府県公安委員会では若干のバラつきがありますが、「遊技機の性能に影響を及ぼすおそれがないもの」であれば、各店舗が独自に考えて作成した透明なプラ板などのセル防護品も、ゴト対策部品として公安委員会から許可を受けて堂々と遊技機に設置することができることを知らない人が多くいるようです。

この原稿の締め切りである8月15日の時点では、メーカー対策部品の提供に関するアナウンスは出ておりません。ゴトグループにとっては、メーカー対策部品の提供イコールその手口で食えなくなるということなので、早急にメーカー対策部品の提供があることを願っております。

したがってメーカー対策部品の提供が出ていない時期こそゴトグループがその対象機械を狙って積極的に活動する時期になりますの

で、遊技機にとって一番ゴト対策が必要な時期なのです。メーカー対策部品の提供があるまでの期間を防護するゴト対策部品を取り付けて、ゴトを撃退しましょう！いずれの対策部品を付けても、必ず変更届の提出は絶対が必要です。ちなみに変更届の提出期限は一か月以内となっておりますのでお忘れなく。

無断転用を防ぐために、
掲載写真にはマークが入っています

■高石隆一 ■たかいしりゅういち
警備会社の指導員、セキユリティー会社を経て2003年、有限会社ジャパンセキユリティーサービスを設立し代表取締役。札幌方面遊技事業協同組合、札幌遊技業協同組合、札幌遊技業支配人会の顧問を務める。また、パチンコ産業のセミナー講師を数多く務める。北海道警察本部の捜査にも協力している。「二期一会」が座右の銘。